

広報 ふじかわ

11月号

昭和47年11月1日発行 No. 146

町のメモ

人口	47.10.1. 15,642人
増減	先月より +70人
男	7,710人
女	7,932人
世帯数	3,650世帯
面積	31.09km ²

富士川町 企画課



数千人の老若が参加

楽しかった町民大会

雲一つない秋晴れの中、第十六回町民体育大会は十月八日に、第一中学校グラウンドで開かれました。

グラウンドを取りまく各区のテントに数千人の町民が集まり、思い思いのノボリや大声援。老若、男女、父母、子どもも一緒になって一日を楽しく過ごしました。大会は、第一小学校鼓笛隊の先導で始まり、役員選手の入場行進、小池満夫君の力強い選手宣誓の後、二十三種目から成る競技は、親子二人三脚を皮切りに最後のヤマ場である年合別リレーまで、激戦あり、ユーモアありで日程どおり展開されました。

今大会は、大会記録二種目を新たに更新。四連勝二種目、二連勝二種目が樹立されました。

また、町民注目の総合優勝杯は、相生町チームが獲得。二位に南松野、三位に旭町がそれぞれ入賞しました。

(関係記事は四ページにあります。)

第一中学校の改築に六七二八万円

公害対策室を産業公害課に名称替へ

〓 九月定例議会 〓

町議会九月定例会は、九月十六日午前九時から役場議場で開かれました。

一般質問八件、請願陳情四件の審議に続いて、一般会計補正予算など町長提出議案十一件を審議。全部原案どおり可決されました。なお、同議会は、第三日目の九月十八日の午後四時に閉会しました。

補正予算として九千八百四万円を計上。当初予算額五億九千九百九十六万円と合わせ、本年度一般会計予算額は六億九千八百万円となりました。

補正予算のうち主なものは次のとおりです。

第一中学校は、昭和二十三年に建築され、文部省からも全国モデルスクール十校のうち第一号として、当時指定されていたが、建物が老朽して危険校舎となっており、

この改築工事に六千七百二十八万円を計上、鉄筋コンクリート四階建て、延べ二千四百五十平方メートルの校舎を建築します。

集中豪雨による災害復旧事業費

に百七十四万円。中之郷字小池地内の日本道路公団用地の払下げ譲渡費に九百九十一万三千円を計上

農林業の振興は、諸公害問題と密接な関係があるとして、従来の公害対策室の名称を産業公害課と改め、これまで建設課で扱っていた農林業振興事務については新しく産業公害課で扱います。

また、農業委員会事務についても産業公害課で扱います。

教育委員長に

金指恭三氏を起用

山本一氏、灘上謙一氏の両教育委員が九月三十日付で任期満了になりましたので、中川町長は、後任委員に灘上謙一氏(南町)を再

選、金指恭三氏(本通三)を新任委員として任命するため、九月定例会の町議会にはかり同意を得ました。

前委員山本一氏は、三十八年十月一日に就任、以来三期九年間在職し、教育委員長として教育行政に活躍されました。

なお任期は四年間になっています。

金指恭三氏(47才)略歴

昭和13年3月 岩手県遠野一小卒
" 18年3月 " 中学卒
" 23年3月 日大医学部予科卒
" 27年3月 " 医学部卒
(現在、金指医院院長、第一小学校校医、国保運営委員)

浦田金吾氏が

一〇〇万円寄付

生後から富士川町に在住していた浦田金吾氏(本通四)が、このほど一身上都合により故郷を離れ鎌倉へ転出することになりました。

た。
その記念にと、町へ百万円寄付されました。

静清庵広域市町村圏協議会が議決される

四十六年度富士川町水道事業企業会計決算は、収入四千万三千二百八十七円・支出三千四百七十九万三千五百九十一円で認定されました。

二市三町(静岡市、清水市、富士川町、蒲原町、由比町)で構成する、静清庵広域市町村圏協議会が町議会で議決されました。

これにより、四十八年から五十年までの三年間の事業が計画されます。

証人等の実費弁償に関する町条例を改正しました。

火災予防条例の罰金等臨時措置法の一部を改正する法律が、昭和四十七年六月十二日に公布され、七月一日から罰金三千円以下となるのを、四千元以上と、改正されたため町条例を改正しました。

国民健康保険税が地方税法の一部改正に伴ない、町条例を改正しました。

町公共用地先行取得事業会計の補正予算として五十万円を計上、四十七年度町公共用地先行取得事業特別会計予算は、四百七十四万円となりました。

主婦の皆さんに

最近多く使用されている、ヘヤースプレーおよび殺虫剤などのスプレーが不用になり、不燃物として出すときは釘で穴をあけ、つぶして破裂する恐れのないように。

また、収集の効率化、作業職員の安全を計るためにも可燃物不燃物は別々に分けて出してください。

ゴミは汚ないものときめつけず、きれいに袋またはこん包して、特定日の朝八時までに申しこみましょう。

中小企業に

年末資金が

県は、中小企業主に対して、年末資金あつ旋融資制度をもうけていますのでご利用ください。申込み資格 県内で六ヶ月以上同一事業を営み、資本金または出資金が五百万円以下で、従業員百人以下(商業・サービス業は五十人以下)であること。

資金使途 運転資金に限る。

貸付金額

- 個人、法人 百万円以下
- 協同組合 一千万円以下

貸付期間 五ヶ月以内

詳しいこと、および申込みは町商工会へTEL011280

町の最高齢者は望月さいさんの二人

大富士センターで敬老会

町主催第四十二回敬老会は、九月十六日富士市大富士ヘルスセンターで開かれました。

七十五才以上の招待者は男百五十一人、女二百二十九人の三百八十人で昨年より十一人増えていました。

最高齢者は、望月さいさん(室野)荻野さわさん(本通四)の二人です。

式典は中川町長よりお祝いのことば、各位の祝辞にはじまり、七十五才以上の老人全員に中川町長望月婦人会長から敬老金、記念品が贈られました。

また、八十八才の米寿の祝いで、清吉五郎(新町)清うゑの(小池)大島さつ(本通一)渡辺ひで(本通一)太田よし(坂下)植松ナツ(坂下)久保田つき(清水

丸山なつ(大北)さんの八人に県知事から木杯寿詞、町長から記念品。

九十才以上の七人に坪内消防団長、望月婦人会長から記念品。最高齢者二人に連合青年団長から記念品がそれぞれ贈られました。

このあと、大富士ヘルスセンター専属の劇団や婦人会によるアトラクションがあつて午後三時に終了しました。

今年も婦人会役員の協力があって老人たちも楽しく一日を過ごしていました。

県下の七十才以上のお年寄りには昨年より約八千人も増えていて、人口分布も高齢化する現象をな



大富士ヘルスセンターでの敬老会

課長級を総入れ替え

町職員の仕事異動

十月一日付で町職員の仕事異動が次のように発令されました。

今年度の異動は、去る七月の中川国兵町長三選後初めてのこと、人事の刷新を図るうえからも、十四年六月以来異動のなかった課

長級全員を入れ替えるという大規模なものです。

また、公害対策室の名称を産業公害課と改め、これまで建設課で扱っていた農林業振興事務を新しく産業公害課で扱うことになりま

した。

新職 氏名 旧職

総務課長 大久保芳夫 企画課長

企画課長 芦川藤雄 総務課長

税務課長 久保田安男 衛生課長

住民課長 渡辺 勝 税務課長

衛生課長 風間清治 議事事務局長

建設課長 望月義信 水道課長

産業公害課長 加藤 勲 建設課長

教育課長 望月計夫 住民課長

議事事務局長

池田留吉 公害対策室長

水道課長 平田広胤 教育課長

水道課長 平田広胤 教育課長

また、県下の最高齢者は湖西市の鈴木きよさん(百六才)です。

▲産業公害課

係長 望月宣男 建設課係長

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

主事 飯島康男 公害対策室主事

あぶない

猟銃事故!

毎年、狩猟の時期になると猟銃事故が多くなり、人にけがをさせたり、子どもがさわり思わぬ事故を起した例があります。ちよつとした油断や誤つた扱いで凶器に早変わりしますから、次のことをよく守つて事故のない狩猟をしましょう。

△発射の必要な時まで銃にタマをこめない。

△猟場を變るとき「距離が短いから」ということで、タマ抜きしないで携帯したため暴発したり、思わぬ事故を起すのでタマ抜きをする。

△発射のときは、必ず銃口および矢先を確認する。

△タマを発射する場合は、銃口の向いている方向に人畜がいな

いか、建物がないかを確認する

△銃および実包などの火薬類は必ず「カギ」のかかるガンロッカーへ別々に保管する。

「すぐ使うから」ということから、やますると保管庫へ入れず居間、応接間、倉庫、自動車のトランク内などへ放置しておくなどの不適正な保管をしない。

(蒲原警察署)

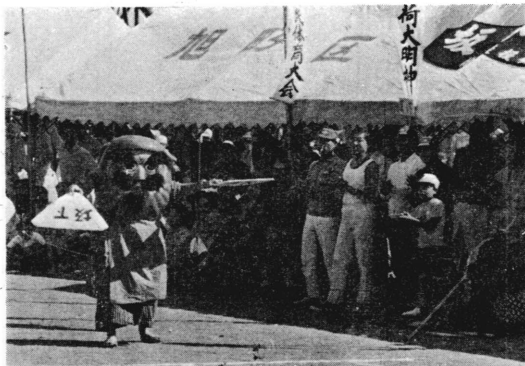


○「子ども三輪車競走」一生懸命ペダルを踏んでがんばりました中川町長、尾崎会長さんたちからごほうびをいただく。

町民 体育大会

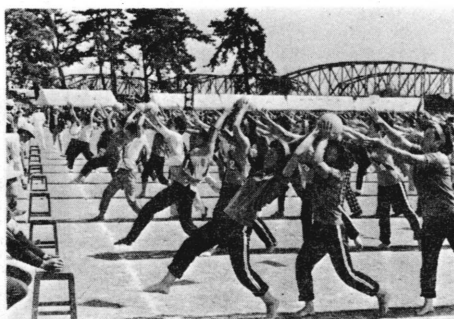


○親子仲よく家族リレー「秋の日をいっばいに浴びて楽しそう」



○坂下の前林さん今年も奮闘「ダルマの衣しようでさぞ暑かったでしょう」

○町内一の力持ち競技(綱引き)は、南松野チームに凱歌があがる「このすごい迫力、優勝もあたりまえ」



○婦人順送球、毎夜の練習が実を結び二分四十秒一で相生町が二連勝。二位小池、三位東町までが大会新記録というハイレベルでした。

◇六三リレー 南松野◇団体対抗リレー 青年団(四連勝)
◇事業所対抗リレー 米喜バブル◇青年団リレー 富士川(二連勝)
◇消防団リレー 五分団(四連勝) ◇女子百
◇沢添松枝13秒9 ◇男子千五百 加藤昇4分33秒3
◇男子二百 田中実くんが25秒2で中学生として
初優勝◇年合別リレーは、相生町が2分19秒0の大会
新記録で二連勝をしました。

善意銀行寄託

(47・7・719・11)

一円玉三百円 鮎川伸代東町二
" 五百円 渡辺とし子新町
" 五百四十五円
木楽会 木島老く

三千元 杉原富吉 儘下町

三千元 小川喜久 儘下町

三千元 渡辺 勉 儘下町

三千元 こんにやく協同組合

乗用車一台 藤森京一 旭町

雑布三百枚 幸和会 幸町老く

" 百四十八枚白寿会官町老く

" 百枚 奉塔会 旭町老く

" 六十六枚 八坂老く

" 四十五枚

竹ぼうき三十五本

高砂会 富士見町老く

病院バスが 廃止に

蒲原町地内の富士見橋バス停留所から、蒲原病院間を患者送迎のため病院バスが運行し、皆様のご利用をいただいていたが、最近国一富士一由比バイパス乗入れの交通量が増加し、道路上にバスを駐車させることが困難になりました。

このため利用者には、ご不便をかけますが十一月一日から、病院バスを廃止させていただきますのでご了承ください。

「たまらない」ダンプ公害に

松野地区

子どもを守る母の会が発足

ダンプ専用道が昨年十二月に完成、暫定的にも坂下、舟山町、小山、木島地区の沿道住民はダンプ公害から解消されています。しかし、松野地区は依然としてダンプ公害に悩まされています。昨年十二月に松野地区PTA会員と婦人会が交通量を調査したところ、一日九千二百六十九台の車両が通行。そのうち二千八百七十五台がダンプカーでした。しかしこの日は雨天のため通行量が平日より少なく、普段はダンプカーが一日五千台前後通行しているもの



チラシをくばる母の会会員

秋の交通安全運動と並行して、第二小学校の児童の母親で結成している、松野地区子どもを守る母の会(神戸きくゑ会長)四十人は九月二十八日、県道富士川富沢線秀村医院前交差点でダンプカーなど車両に「静かに走ってください子どもの生命を大切にしてください」というチラシ六百枚を配布して、子どもの交通事故防止を呼びかけました。



第二小学校図書室に集まった母親

と見えています。この状況下では第二幼稚園、第二小、中学校に通う子どもたちは常に交通事故の危険にさらされていて、授業中でも騒音で先生の声が聞きとれない状態の教室もあります。同会は、この対策案として県道富士川富沢線バイパス早期実現のため、松野地区県道交通対策協議会(宇佐美裕会長)とともに町、県などの関係方面に強く訴えて行く方針です。

また人間の生命の尊さをもう一度考え直し、みんなの力を結集してバイパス実現に立ち上がろうと書いたチラシを、松野地区全

世帯九百五十戸に、九月二十二日の新聞折込みで配布しました。

町でも、家屋移転問題をかかえている坂下の県道バイパス促進とも並行して、馬坂一北間のバイパス早期実現に、先の竹山県知事行政視察等を通じて県に陳情交渉しています。

新幹線の騒音

県公害課で調査

県公害課は新幹線騒音の実態を調査するため、県内十三ヶ所を十月十三日から二十三日までの日程で騒音測定、周波数分析を行いました。

当町の騒音調査は町産業公害課立合いのもとに二十日、中之郷蒲原トンネル入口の小池地区で上下線両側を測定しました。

詳細については現在県公害課で分析中ですが、上り線側で十三時四十分新幹線ひかり車両の通過時(通過時間約七・八秒)に、線路より三十メートル地点で最高八十三ホン、小池望月源作さん宅のしめきった室内でも最高六十六ホンを記録しました。

しかし騒音規制法に定められた騒音は、屋外測定値で住宅地域昼間五十五ホン以下、夜間は四十五ホン以下となっていますが、新幹線沿線は同法の規制対策外となっています。

住宅取得控除の創設

四十七年一月一日から四十八年十二月三十一日までの二年間に限り、着工または購入した新築住宅で、床面積百二十平方メートル(三十六坪)以下のものを取得した場合に、その住宅の標準取得価額(三・三平方メートル当り十万円)の一割相当額(最高二十万円)を、実際にその家屋に住むようになった年から三年間、所得税額から控除する制度が創設されました。

検査審査会を

「こ存じですか

あなたや、その周囲の人で詐欺、暴行、あるいは交通事故などの被害を受けて、警察や検察庁へ訴えても加害者が不起訴処分になったため、不審をもっているかたはありませんか。

検査審査会では、申し出があれば記録を調べたり、証人を呼んで事情を聞き、場合によっては起訴するように、検察庁へ手続きをします。

こういうことがありましたら気軽に次のところへ相談してください。

静岡市追手町十番八十号

静岡地方裁判所構内

静岡検査審査会事務局

秋の火災予防運動

11月26日～12月2日



秋の火災予防運動は、十一月二十六日から十二月二日まで全国いっせいに行なわれます。

今年、去る五月十三日に発生した大阪千日前デパートビルの火災は史上まれにみる大惨事となりこれらの対象物における防災対策の不備をさらけだしました。

郡三町では一月から九月までの九カ月間、十二件の火災が発生しました。このうち人家火災は四件主に子どもの火遊び、たばこの投げ捨てによるもので、日常注意していれば起らない事故が多いようです。

家庭や職場で、日頃何気なく使用しているものうち、火災発生の危険性のある物品や器具を点検し、火の元の安全を確かめるよう習慣づけるとともに、火災に伴う被害の発生防止のため次のことに気をつけましょう。

△たばこの投げ捨てと寝たばこはやめましょう。
△火気使用場所の完全点検に心がけましょう。

△暖房器具を正しく使用しましょう。
これからは乾燥した寒風の季節に入ります。

郡三町の過去の火災発生事例をみましても、十月から四月までに火災が集中的に発生していますので、充分火の取扱いには注意して火災を発生させないよう心を配ってください。

第18回町民文化祭

ことしの文化祭

—こうなる

町は、例年、十一月三日の文化の日、公民館・図書館・前庭で、芸能祭・展覧会・園遊会を開催、県下でもユニークな存在として注目されてきたのですが、本年は公民館が消え、社会体育館になったため、芸能祭が開催できず、園遊会もしたがって不能となり、もう一本の柱である展覧会と囲碁大会、将棋大会をもって実施するこ

とになりました。

したがって、文化祭の式典は、当日夜六時半より老人福祉センターで文協十周年記念祝賀会と兼ねて挙行されます。

展覧会
十一月二日から三日まで

図書館

作品搬入は、十一月一日まで
囲碁大会十一月三日旭町公会堂
将棋大会十一月三日一中教室

行政管理庁から表彰

池上行政相談員

当町の行政相談員池上憲氏（本通三）は、十月十六日、東京都行政管理庁で行なわれた行政管理長官表彰式に出席、表彰を受けました。

これは行政相談週間の行事として行なわれたもので、全国の相談員の中で多年にわたり、業績が優秀な人に行政管理長官が表彰しました。

同氏は、昭和三十九年から相談員として活躍、これまで四回にわたり中部管区行政監察局長から感謝状を受けている立派な相談員です。なお、静岡県で表彰を受けた人は同氏一人です。

文協10周年特集号

「文淵」発行 頒価 二〇〇円

富士川町文化協会は、文協十周年特集号「文淵」を十一月三日、発行します。

富士川町の文化活動史として唯一のもの。頒価は二百円です。文協事務局（池谷九万夫⑩一〇一一）へお申込みください。五百部の限定本ですので、お断りする場合があります。

国や国鉄、電々・専売公社・公団・公庫などの仕事（恩給・年金登記・国税・生活保護・農地・道路・交通・郵便・電話・公害・公営住宅）や、県、町で国から委任されたり補助金を受けたりして行なっている仕事について苦情や相談ごと、不満や意見をもち、関係役所へは直接話していく、あるいはどこへ話したらよいか分らない場合には、どんなことでもお気軽に行政相談委員会にお申出ください

当町の相談員は、池上憲氏（本通三・TEL⑩一〇一四六）です
取扱いは無料、秘密は固く守られ公正な第三者の立場であつせんし
ます。

電話の移転手続きは

—早め—to

電話局では、申込み順にあらはじめ工事を予約しています
「明日、引越すから電話を移転してほしい」「大工さんがきていて、電話線が邪魔になるからすぐきてほしい」などのとびこみ工事の注文には応じかねますので、同一建物内の移転は十日引越しや、事務所が変わるときは二十日くらい前に申込みください。

なお、工事日は火曜日と金曜日になっていきます。

電話料の支払いは

自動支払いの制度を

電話料の支払期限は毎月二十日ですが、とかく忘れがちになっていきます。

そこで、お進めしたいのが自動支払いの制度です。これを利用しますと、毎月の料金があなたの預金口座から自動的に支払われますから、支払日を気にしたり、わざわざお出掛けになる必要もありません。

手続きは簡単です。届出の印鑑を持って電話局か金融機関（銀行、信用金庫、農協）へ申し込みください。

青年学級生

はたご池を清掃

青年学級生二十六人は九月十日野外活動を兼ねて、町の名勝地「はたご池」を清掃奉仕しました。

当日は、第二中学校へ九時に集合各自の自家用車ではたご池に向いそれぞれが持ちよったカマ、クワ、スコップ、草狩り機などで池の廻りの草狩り、はたご池の看板を建てたり、ゴミの清掃をしました。

創炎・成功!

第三回自主公演

文協所屬・劇団創炎は、十月一日、蒲原文化センターで第三回目の単独自主公演に成功。

三島由紀夫作「邯鄲」

演出は、芦川和美君(木島)

この後、飯ごうすいさんの実習フォークダンスなどで楽しみました。

三十七人の観客に生きた劇の成銘を残しました。

一回、二回、三回と回を積み、観客層にも創炎ファンというものが定着してきています。

最終のカーテンコールには、中川町長、養議長、原田教育長、秀

村文協会長、こども会をはじめ、静岡、富士各演劇研究会から続々花束が贈られました。

「勤労青少年の健全な文化活動に拍手を贈る」

「二年間の困苦を乗り越えた演技者、スタッフ一同をたたえる」



はたご池の看板を建てる学級生

「演劇創造を指導した演出に最大の讃辞を贈る」

などなど、激励、ねぎらいのことがば創炎団員の頬を紅潮させていました。

創炎は団員三十二名。支援団体として創炎OB会(植松美嗣会長)があります

創炎創設者、氏車 十さんは主宰者を退いて相談役に就任。ことし三月から、小田善一主宰者となつていきます。

創炎は十月十九日まで休み、二十日から、また、毎週月・金夜七時からの定例会で研究を続けています。

小田主宰者

「今回もおかげさまで成功しました。皆さまのご理解とご支援の賜物です。創炎は歩み続けていますよろしく」

俳句会

南町 小沢吼素人

宮町 増井 冬木

新涼や波に洗わず足の砂

坂下 甘露路雄次郎

新涼や苦吟の髪の梳落せり

大北 天野 たま

台風報雨戸を結へる竹十字

誰れでもが経験している台風前の準備、竹十字は十文字に結んだ竹のこと。

準備を終って台風状態を聞く作者の安心感がうかがへる。

南町 法月 幸子

蟻地獄裏書埋めし手形なり

裏書を埋めた人々の生活が見える。そして現代社会の姿を作者は蟻地獄と結びつけたのである

確かにそうだ!とうなづける。

富士見町小林和枝

病む母にひたすら涼を待ちわたり

南町 木伏 八子

我が世には伐る当のなき下刈りす

清水町 宇佐美裕子

向日葵や父似と言わる目鼻だち

南町 宇佐美幸子

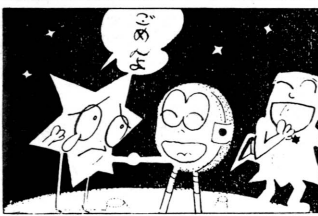
母よりのゆかた身につき母となり

南町 影島 智子

又父に逢うごとまわる走馬燈

(文協理事 影島智子記)

星の子 30 太田利三



第三回庵原地区父親ソフトボール大会は、九月二十四日に蒲原中学校グラウンドで開かれ、激戦の結果富士川第一小学校チームが優勝しました。

第一小チームが優勝

この結果、十一月二十三日、二十六日に静岡市で開催される、第三回県下父親ソフトボール大会に那代表として出場します。

